

# SUKEN GRAND PRIX 2016

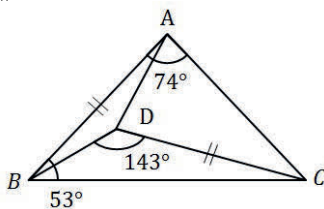
1 次の虫食い算を解け。

$$\begin{array}{r}
 \square \square \square \square \\
 \times \quad 2 \square \square \\
 \hline
 \square 0 \square \square \\
 \square \square \square \square \square \\
 \square 6 \square \square \\
 \hline
 \square 1 \square \square \square 3
 \end{array}$$

2 以下の小問に答えよ。

- (1) 各位の桁の和が 33 である 8 桁以下の正整数で 11 の倍数の個数を求めよ。
- (2) 1~6 の目が等確率で出るサイコロを 4 回振り、出た目を順に  $a, b, c, d$  とする。  
 $OA = a, OB = b, \angle AOB = \{15(c + d)\}^\circ$  となる 3 点  $O, A, B$  に対して  $AB$  の長さが整数となる確率を求めよ。
- (3) 円  $C$  の外部の一点  $O$  から引いた 2 接線の接点をそれぞれ  $A, B$  とする。さらに、円  $C$  上で  $\triangle OAB$  の内部にある点  $S$  をとり、直線  $OS$  と円  $C$  の交点の内  $S$  でない方を  $T$  とし、 $AT, BT$  の中点をそれぞれ  $M, N$  とする。 $\triangle OAB$  が正三角形のとき、 $\frac{\triangle OMN}{\triangle OAB}$  の最大値を求めよ。

3  $\angle A = 74^\circ, \angle B = 53^\circ$  なる  $\triangle ABC$  の内部に  $\angle BDC = 143^\circ, AB = CD$  なる  $D$  をとる。 $\angle BDA$  を求めよ。



4  $a_i = 3^i + 1$  として数列  $a_0, a_1, \dots$  を定め、数列  $\{a_i\}$  の相異なる要素の和で表せる数を良い数とする。例えば、 $6 = 2 + 4$  より、6 は良い数である。

- (1) 9000 が良い数であることを示せ。
- (2) 2016145 及び 2016 が良い数でないことを示せ。

5 鋭角三角形  $ABC$  の辺  $AB, AC$  上にそれぞれ点  $P, Q$  をとる。さらに、 $\triangle APQ$  の外心を  $O$ 、 $\triangle ABC$  の垂心を  $H$  とする。 $\triangle APQ$  の外接円と  $\triangle BCH$  の外接円が互いに接するとき、 $\triangle OPQ$  の外接円が辺  $BC$  と接することを示せ。

6 有理数に対して定義され有理数値をとる関数  $f$  であつて、任意の有理数  $x, y$  に対して

$$f(x + f(y)) + f(x) = 2f(x + y) - y$$

が成り立つようなものをすべて求めよ。

7  $n$  ( $n \geq 3$ ) 頂点の無向グラフに対して、

- (1) どの 3 頂点に対しても端点がどちらもその 3 点に含まれるような辺の数が 1 本以下であるようなグラフの辺数の最大値を求めよ。
- (2) どの 3 頂点に対しても端点がどちらもその 3 点に含まれるような辺の数が 1 本以上であるようなグラフの辺数の最小値を求めよ。

8 二等辺三角形ではない鋭角三角形  $ABC$  に対して、垂心を  $H$ 、内心を  $I$  としたとき  $\angle AIH = \angle C$  が成立している。

- (1)  $AB = 1, AC = 2$  のとき、 $BC$  の長さを求めよ。
- (2)  $AB, BC, CA$  の長さがすべて整数となることがないことを示せ。

9  $AB \neq AC$  である鋭角三角形  $ABC$  の外接円を  $\Omega$  として、 $\Omega$  の  $A$  における接線を  $l$  とする。さらに、 $AB, AC$  の中点をそれぞれ  $M, N$  として、直線  $MN$  と  $l$  の交点を  $X$  とする。また、直線  $AH$  が  $\Omega$  と再び交わる点を  $D$  とし、 $H$  を通り  $D$  で  $\Omega$  に接する円を  $\omega$  とする。このとき、直線  $XH$  が  $\omega$  と再び交わる点を  $Y$  とすると、 $GH = GY$  となることを示せ。